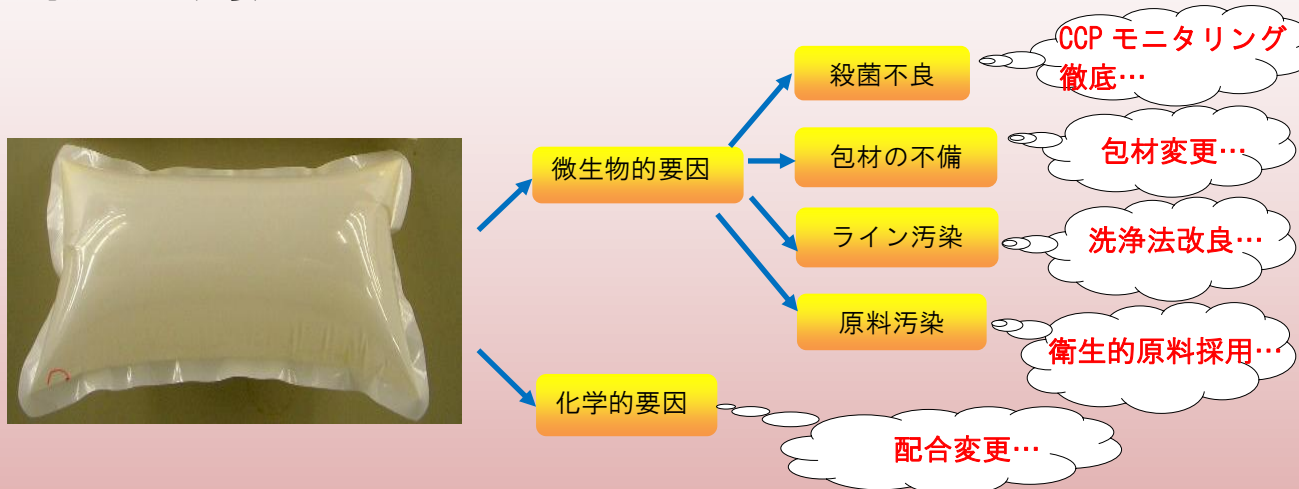


袋詰め製品の膨張原因を究明します

「迅速で適切な事後対応には、真の原因究明が不可欠です」

一般に流通している加工食品の多くは、気密性を保つために包装材料に入れられ密封された状態で販売されています。

レトルトパウチ等の袋詰め製品の膨張事例が発生した場合、企業側は迅速な対応を迫られますが、その根本原因には様々なパターンがあり、それぞれに対して適切な対応手法をとる必要があります。



弊社では、保有技術の中から個々の事例に則した分析を選定して行い、膨張原因を特定します。又、弊社には長年食品メーカーとして培ってきた多くの知識や情報のノウハウがございます。得られたデータと知識、情報ノウハウ、さらにお客様から頂いた情報を組み合わせて考察することで、**お客様の再発防止策に繋がるようなレベルの原因推定**を行います。

弊社では、ガス組成測定や微生物検査、再現試験以外にも種々の分析を実施し、精度高く原因を究明します。

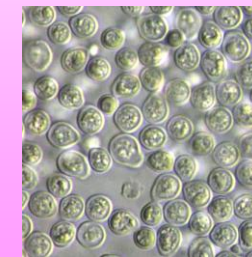
株式会社ハウス食品分析テクノサービス

〒284-0033 千葉県四街道市鷹の台 1-4

TEL : 043-237-5676 FAX : 043-237-2912

お願い

- ・当該品の他、比較対照として正常な製品も同送下さい。
- ・より精度高い考察のため、可能な範囲で結構ですので発生時の詳細な状況をお教え頂ければと思います。



その他の情報は弊社ホームページアドレスでご確認下さい

<http://food-analab.jp/>

House Food Analytical Laboratory Technical Report 39